

平成27年度第5回幕別町創生総合戦略審議会 会議要旨

- 1 日 時 平成28年1月27日（水） 18:25～18:45
- 2 場 所 町民会館2階講堂
- 3 出席委員 藤原会長、森委員、土谷委員、山内委員、滝田委員、森岡委員、木島委員、佐々木委員、大槻委員、山本委員、喜多委員、田巻委員、水口委員、中村委員、宮本委員、堀川委員、三島委員、村田委員
(欠席：宮田委員、仙北谷委員)

- 4 町出席者 細澤室長、山端参事、河村副主幹、有田主事、西嶋副主幹
- 5 一般社団法人北海道開発技術センター出席者 越後主席研究員、小西研究員
- 6 会議要旨

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶

7 議事概要

- (1) パブリックコメントの実施結果について

資料1により西嶋副主幹から説明。

(説明概要)

- ・ 平成27年12月21日から平成28年1月20日まで、幕別町人口ビジョン(案)並びに幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)についてパブリックコメントを実施したが、意見の提出はなかった旨を報告。

(委員からの意見) なし

- (2) 幕別町人口ビジョン(案)について

資料2により西嶋副主幹から説明。

(説明概要)

- ・ 資料の変更箇所

P41 人口の将来展望を導出する過程

前回の審議会において、別添資料として提出した「合計特殊出生率1.55」についての記述と表を追加。

P44 生産年齢人口について

年齢3区分別人口の将来推計を記載する必要があることから、生産年齢人口に関する記述と表・グラフを追加。

(委員からの意見) なし

藤原会長 幕別町人口ビジョンはこれで決定してよろしいか。

委員全員 異議なし

藤原会長 幕別町人口ビジョンはこれをもって決定する。

- (3) 幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について

資料3により西嶋副主幹から説明。

(説明概要)

- ・ 資料の変更箇所

P9 数値目標として「農協取扱高」から「農業収入額」に変更

前回の審議会において、農協取扱高を数値目標として取り扱うのはどうか、目標値を現状値から10%増とするのは困難であるという意見があったことから、町内の農業収入額を

数値目標とし、目標値は現状値から1%増とする。

P14 基本的方向に「公共施設等の適切な維持管理に努めます」を追加

P15 具体的施策に「6 公共施設等の適切な維持管理」を追加

前回の審議会において、町内のインフラ整備、除排雪体制も追加してほしいという意見があったことから、基本的方向並びに具体的施策に記述を追加。

(委員からの意見) なし

藤原会長 幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略はこれで決定してよろしいか。

委員全員 異議なし

藤原会長 幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略はこれをもって決定する。

(4) その他について

(説明概要)

① これからの予定について説明

来年度は夏以降に3回ほど審議会の開催を予定しており、総合戦略に記載の具体的施策について、評価・検証をし、見直しが必要な場合は見直しを行う予定。

平成28年度予算成立後に、総合戦略に関する事業一覧表を委員に送付し、具体的な事業内容を周知する。

② 地方創生加速化交付金の概要

別紙資料により西嶋副主幹から説明。

(説明概要)

2015年補正予算により成立。

予算額は全国で1,000億円、補助率は10/10。ソフト事業を中心とし、給付事業は対象外。

対象となる事業は、「しごと創生」「人の流れ」「働き方改革」「まちづくり」の事業分野に該当し、「先駆性」を有するもの。

1市町村あたり2事業までを目安とし、申請額の上限は設けないものの1市町村あたり4～8千万円を目安。他自治体と連携する場合は申請事業数の目安はないが申請額は前述のとおり。

いずれも「連携」がキーワードになり、「官民連携」「地域間連携」「政策間連携」の3つのうち2つ以上を満たすことが必要。

裏面は、地方創生に関する交付金のイメージ図。同じ事を行っても交付金の対象とはならない。

交付金の対象となるには、これまでの取組の中での課題や問題点を克服し、更なる向上を目指す事業であることが必要。

(委員からの意見) なし

藤原会長 以上をもって今回の審議회를終了する。

(18時45分 終了)